

経済学コース

専攻分野：経済政策

租税政策演習

江波戸 順史 教授



演習では、理論的な観点から租税政策に関する研究を行う。租税政策では、租税が経済にどのような影響を与えるかに関心があり、問題点を明らかにし解決することを課題とする。経済学の理論を援用して考察することもある。税法の研究手法とは異なるため注意してほしい。

受講生には租税政策の基礎的知識を有することを求める。租税政策とは何か、租税が果たすべき機能について説明できることが望ましい。また、ミクロ経済学、マクロ経済学の知識もあるとなお良い。理論分析に興味がある受講生の参加を歓迎する。

なお、私の研究領域は国際課税である。これまで移転価格税制を研究テーマにしてきたが、最近はデジタル課税を研究している。GAFAによる物理的活動拠点を必要としないネットビジネスが展開される中、市場国における課税に関心がある。